



移転オープン10周年記念・平成26年秋季特別展

徳川将軍家の名宝

- 主 催／福井市立郷土歴史博物館
- 会 場／企画展示室
- 会 期／平成26年10月17日(金)
～11月24日(月・休)
- 休館日／11月4日(火)

越前松平家は江戸幕府を開いた徳川家康の次男結城秀康を藩祖とし、代々徳川将軍家と結びつきの強い親藩大名でした。本展では、徳川家康の征夷大將軍の就任に始まる「武家の棟梁」にふさわしい将軍家の威厳と美意識、将軍とその夫人たちの教養、大奥での優雅な生活をご紹介します。

第一章 徳川将軍家の系譜と文書

関ヶ原合戦に勝利して天下統一を成し遂げた「天下人」徳川家康は、朝廷からの将軍宣下をうけ、「武家の棟梁」として江戸に幕府を開き、以後260年以上も続く武家政権の基礎を築くと共に、戦国乱世に終止符を打って社会に平和と安定をもたらしました。

第一章では、家康から始まる徳川将軍家の由緒を示す文書や最後の将軍慶喜が大政奉還を諮問した文書を通して、将軍を頂点とする江戸幕府の開幕と終焉について紹介します。



東照大権現霊夢像 徳川記念財団蔵

第三章 将軍と夫人たちの美と教養

日々の生活の中で使用された工芸品には、現代に生きる我々の日常に通じるものも多く、将軍家の人々を身近に感じられるものも少なくありません。初代家康が愛用した脇息や、幕末の大奥で天璋院や和宮が着用した華麗な打掛などを通して、江戸幕府を担った将軍と夫人たちの、美と教養に裏打ちされた日々の生活の様子をご覧ください。



打掛 白綸子地菊牡丹藤麻葉蝶模様
伝和宮所用 徳川記念財団蔵
10月17日～10月30日展示

第四章 将軍の武威と美意識

刀剣・甲冑を中心とする武具は、戦乱の終結を見た江戸時代にも、武家の表道具として重んじられました。武家の棟梁たる将軍家ゆかりのそれらは、その由緒が特別であったり、歴代将軍の人となりを反映する資料として興味深いものです。また、甲冑などは歴代の将軍が先代の遺風を継承しつつ自らの甲冑を新調し、さらにこれに範をとって諸侯や幕臣が自身のために制作させたので、近世様式の基本となっていました。



大黒頭巾形兜 久能山東照宮博物館蔵

第二章 将軍の書と絵画

歴代将軍は武芸の修練だけでなく、泰平の世の治世者として「琴棋書画」に代表される教養をたしなみ、治世の合間の楽しみとしました。中でも歴代の将軍たちは書と絵画に親しみ、多くの作品を残しています。将軍それぞれの個性や好み、彼らの教養が感じられる自筆の書と絵画を紹介します。



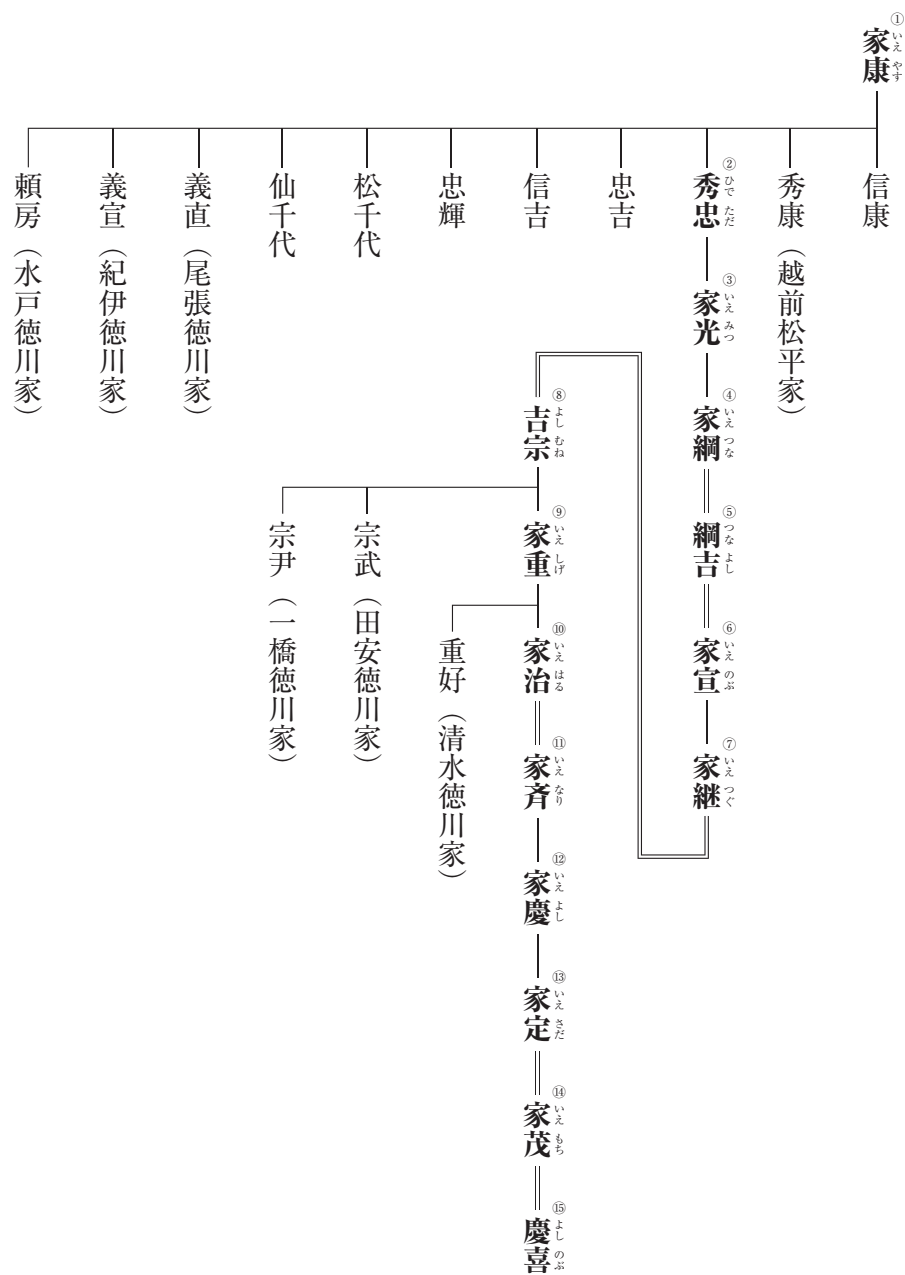
紅葉小鳥図 徳川吉宗筆 個人蔵 10月17日～11月3日展示

出品目録

No	資料名 ◎は重要文化財	作者	員数	所蔵者	展示期間(記載のないものは全期間展示)
第一章 徳川将軍家の系譜と文書					
1	東照大権現雲夢像		1幅	徳川記念財団	
2	御系図 徳川義直編		1帖	徳川記念財団	
3	徳川家康書状		1幅	個人	
4	徳川家康書状		1通	徳川記念財団	
5	東照宮御実紀 四		5冊のうち	日光東照宮宝物館	
6	東照社縁起絵巻(模本) 巻二		1巻	日光東照宮宝物館	
7	◎東照社縁起絵巻 巻二		1巻	日光東照宮宝物館	10月17日～11月3日
8	征夷大將軍宣旨		1通	日光東照宮宝物館	
9	東照宮御実紀 五		5冊のうち	日光東照宮宝物館	
10	徳川秀忠書状		1幅	個人	
11	五カ国条約締結につき達書		1通	徳川宗家文書 (個人)	
12	日本政府之印(銅製・鑄鉄製)		2顆	徳川記念財団	
13	御意之振		1通	徳川宗家文書 (個人)	
14	米国大統領リンカーン親書訳文		1通	徳川宗家文書 (個人)	
15	大政奉還諮問書写		1通	徳川宗家文書 (個人)	
第二章 将軍の書と絵画					
16	和歌短冊「よし野山云々」	伝徳川家康	1幅	個人	10月17日～11月3日
17	謡曲抜書	徳川秀忠	1幅	徳川記念財団	11月5日～11月24日
18	一行書「一行雁」	徳川家光	1幅	徳川記念財団	10月17日～10月25日
19	鳳凰図	徳川家光	1幅	徳川記念財団	11月5日～11月24日
20	梅に雄鶏図	徳川家綱	1幅	徳川記念財団	10月26日～11月3日
21	神農図	徳川綱吉	1幅	徳川記念財団	10月17日～11月3日
22	山里の春図	賛・徳川家宣 画・狩野岑信	1幅	徳川記念財団	11月5日～11月24日
23	徳川吉宗像	狩野忠信	1幅	徳川記念財団	10月17日～11月3日
24	紅葉小鳥図	徳川吉宗	1幅	個人	10月17日～11月3日
25	墨馬図	徳川家治	1幅	徳川記念財団	10月17日～11月3日
26	徳川家斉像		1幅	徳川記念財団	11月5日～11月24日
27	芦五位鶯図	徳川家斉	1幅	徳川記念財団	11月5日～11月24日
28	白梅に鷹図	徳川家慶	1幅	徳川記念財団	11月5日～11月24日
29	徳川家茂像		1幅	徳川記念財団	10月17日～11月3日
30	一行書「文行忠信」	徳川家茂	1幅	個人	10月17日～11月3日
31	徳川慶喜像	川村清雄	1額	徳川記念財団	11月5日～11月24日
32	二行書「得閑独坐云々」	徳川慶喜	1幅	個人	11月5日～11月24日
第三章 将軍と夫人たちの美と教養					
33	江戸城吹上御庭の図		2枚	徳川記念財団	
34	高遠集切	藤原定家	1幅	徳川記念財団	
35	◎芭蕉時絵硯箱		1合	久能山東照宮博物館	10月17日～11月3日
36	南蛮交易図腰屏風	伝狩野孝信	二曲一隻	日光東照宮宝物館	
37	熊時計		1個	日光東照宮宝物館	
38	岩に鷹棚鋳		1個	徳川記念財団	
39	波に兎文鎮		1個	徳川記念財団	
40	ギヤマン七夕飾文具		1式	徳川記念財団	
41	◎葵紋時絵脇息		1基	久能山東照宮博物館	11月5日～11月24日
42	小物類		1式	徳川記念財団	
43	錦手布袋水滴 豎野焼		1口	徳川記念財団	
44	錦手六角香合 豎野焼		1合	徳川記念財団	
45	錦手秋草文竹形文鎮 磯御庭焼		1対	徳川記念財団	
46	戯画	和宮	1枚	久能山東照宮博物館	
47	茶箱 黒塗葵葉菊紋散花桐唐草蒔絵		1式	徳川記念財団	
48	小鼓 黒塗桜花風車文様蒔絵・鼓箱 木賊図蒔絵		1面・1合	徳川記念財団	
49	眉作箱 黒塗葵牡丹紋散蒔絵		1合	徳川記念財団	
50	謡曲かるた		1組	徳川記念財団	
51	小袖 浅葱縮緬地綱干蕨笠草花模様		1領	徳川記念財団	10月31日～11月24日
52	腰巻 茶平絹地梅籠目模様		1領	徳川記念財団	10月17日～11月3日
53	小桂 萌黄葵唐草宮牡丹紋二陪織物		1領	徳川記念財団	11月5日～11月24日
54	打掛 白綸子地菊牡丹藤麻葉蝶模様		1領	徳川記念財団	10月17日～10月30日
55	象牙製人形		1式	徳川記念財団	
第四章 将軍の武威と美意識					
56	◎脇指 銘 備前国住長船勝光宗光備中於草壁作 文明十九年二月吉日 附・合口拵		1口・1具	日光東照宮宝物館	
57	太刀 銘 妙純傳持 ソハヤノツルキ ウツスナリ 奉納久能山東照宮御宝前	宮入昭平	1口	久能山東照宮博物館	
58	脇指 銘 以南蠻鐵於武州江戸 越前康継		1口	福井市春嶽公記念文庫	
59	◎短刀 無銘 伝行光 附・合口拵		1口・1具	日光東照宮宝物館	
60	紺絲素懸威具足		1領	久能山東照宮博物館	
61	大黒頭巾形兜		1頭	久能山東照宮博物館	
62	黒漆塗四十八間総覆輪阿古陀形筋兜		1頭	久能山東照宮博物館	
63	鞭 腕貴剣先		1本	久能山東照宮博物館	
64	刀 銘 平安城長吉作 暦応二年八月日 附・菊桐紋絲巻太刀拵		1口・1具	久能山東照宮博物館	



○の数字は歴代、――は実子関係、――は養子関係を示す。



福井大学博物館実習生PRESENTS
「江戸のどうぶつ大集合！」

- 「紋切り遊びでどうぶつしおりを作ろう！」

- ## 「(仮)徳川将軍家と江戸時代」

- ワークショップ「折り紙親子教室 熊のおめんを折ろう」

- 日 時／11月9日(日)10:30～／14:00～
■定 員／各回親子10組(10月20日から電話予約、先着順)